

令和5年度

# 適性検査Ⅲ

注 意

- 1 問題は [1] から [3] までで、6ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は45分間です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 解答はすべて解答用紙にはっきりと記入し、**解答用紙だけ提出**しなさい。
- 5 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 6 **性別・受検番号**は解答用紙の決められた欄<sup>らん</sup>3か所に必ず記入しなさい。

さいたま市立浦和中学校

太郎さんはクラスで、「食生活」について発表することになりました。太郎さんは、発表原稿の作成に向け、先生に相談しています。

以下の会話文を読んで、問いに答えなさい。

先生：発表の準備は進んでいますか。

太郎さん：はい。自分の教室の掲示物で、「早寝早起き朝ごはん」のポスターを見つけ、朝食に興味をもちました。そこで、わたしは、食生活の中でも、朝食を食べることについてまとめ、発表しようと思います。

先生：なるほど。何か気づいたことは、ありますか。

太郎さん：はい。では、資料1を見てください。これは、ふだん朝食を食べているかという質問に対して、「ほとんど毎日食べる」と答えた人について、20歳以上の全世代とそのうちの20～39歳の世代を比べ、それぞれの割合であったかを表したものです。とりわけ20～39歳の世代で、朝食をほとんど毎日食べる人の割合は、20歳以上の全世代の割合より低い状況が続いていることがわかります。

先生：よく見つけましたね。

太郎さん：ありがとうございます。次に、資料2を見てください。これは、朝食を食べることについて、どのように考えているかを示したものです。

先生：これは興味深い資料ですね。この資料をよく見ると、朝食を食べることに対する考え方の傾向がわかりそうですね。

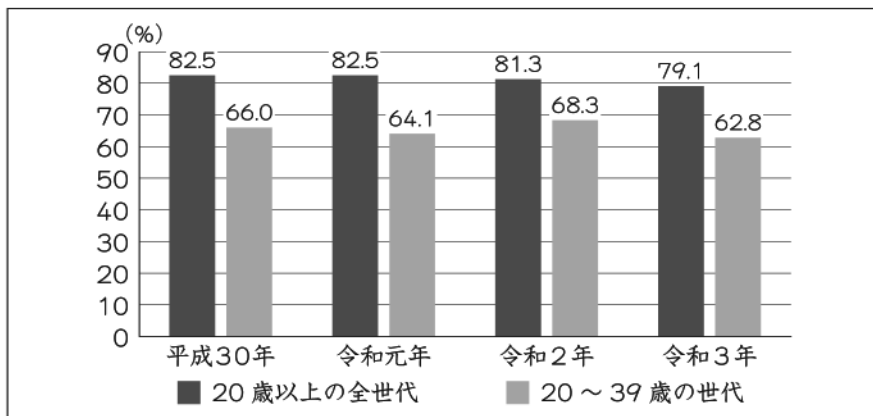
太郎さん：はい。最後に、資料3を見てください。これは、資料1の調査で朝食を「ほとんど毎日食べる」と答えなかった人、つまり、具体的には、ふだん朝食を「週に4～5日食べる」、「週2～3日食べる」、「ほとんど食べない」と答えた人に、朝食を食べるために必要なことを聞いたものです。

先生：もし、資料3に書いてあることが実現できたら、朝食を食べることができそうですね。では、これらの資料をもとに、どのように発表する予定ですか。

太郎さん：まず、資料1から、20歳以上の全世代で朝食を「ほとんど毎日食べる」と答えた割合について、令和3年は平成30年と比べて何ポイント減少したのか、小数第1位までの数値で述べます。また、令和3年の20～39歳の世代の割合が20歳以上の全世代に比べ、何ポイント低いかを小数第1位までの数値で述べます。次に、資料2から、朝食を食べることについて、考えていることとして、70%以上の人に選ばれている項目をすべて示し、項目の数値がそれぞれ何%かもあわせて述べます。最後に、資料3から、朝食を食べるために必要なこととして40%以上の人に選ばれている項目から1つ選び、それを実現するために、どのような生活習慣を身につけていけばよいか、具体的な考えを述べます。

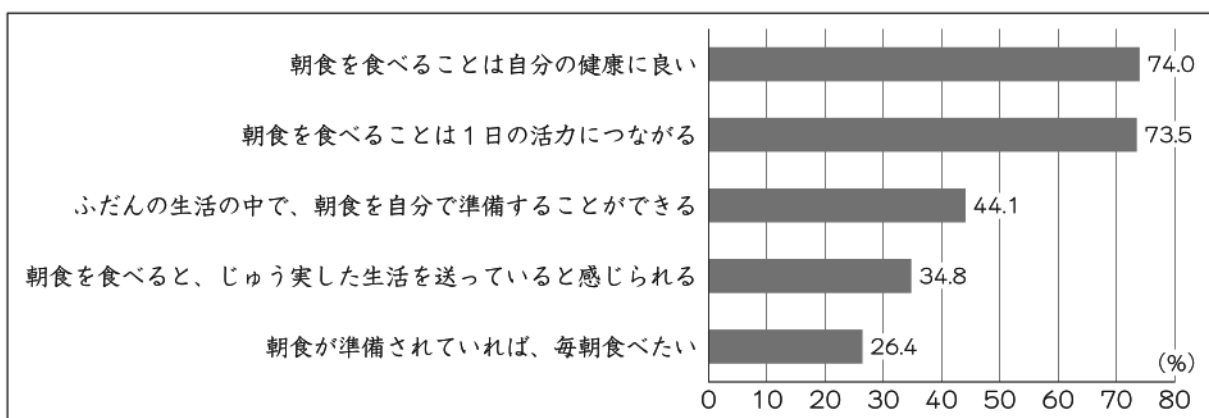
先生：すばらしい発表になることを期待しています。

資料1 朝食を「ほとんど毎日食べる」と答えた人の割合



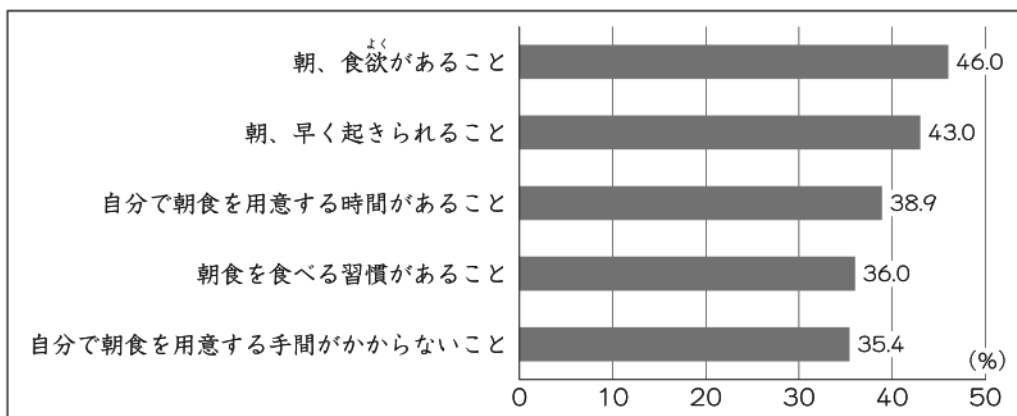
(農林水産省「食育に関する意識調査報告書(平成31年～令和4年)」をもとに作成)

資料2 朝食を食べることについて考えていること(複数回答)



(さいたま市「さいたま市健康づくり及び食育についての調査(令和4年)」をもとに作成)

資料3 朝食を食べるために必要なこと(複数回答)



(農林水産省「食育に関する意識調査報告書(令和4年)」をもとに作成)

問 あなたが太郎さんなら、どのような発表原稿を作成しますか。次の条件に従って書きなさい。<sup>したが</sup>

条件1：解答は横書きで1マス目から書くこと。

条件2：文章の分量は、300字以内とすること。

条件3：数字や小数点、記号についても1字と数えること。

(例) 

4	2	.	5	%
---	---	---	---	---

図書委員の太郎さんは、花子さんと図書委員会の会議で発表する企画について話をしています。

以下の会話文を読んで、問いに答えなさい。

花子さん：太郎さんは、どのような企画を提案しようと考えているのですか。

太郎さん：はい。さいたま市では、毎月23日を「さいたま市子ども読書の日」と定めています。そこで、わたしは、読書活動を進めるために、6年生全員に本の紹介文を1人1枚書いてもらい、ろう下の掲示板に掲示する企画を提案することにしました。

花子さん：それはよい考えだと思います。ところで、どのように紹介文を掲示するのですか。

太郎さん：資料1を見てください。これは、6年生の教室の前のろう下にある掲示板の大きさを示したものです。わたしはここに、資料2のような掲示の仕方、本の紹介文を掲示することを考えています。

花子さん：紹介文を掲示することができる掲示板のスペースには限りがあります。資料3を見ると、6年生全クラスのクラスごとの読書量がわかりますね。読書量にあわせて、紹介文を書いてもらう用紙の大きさを使い分けたらどうでしょうか。

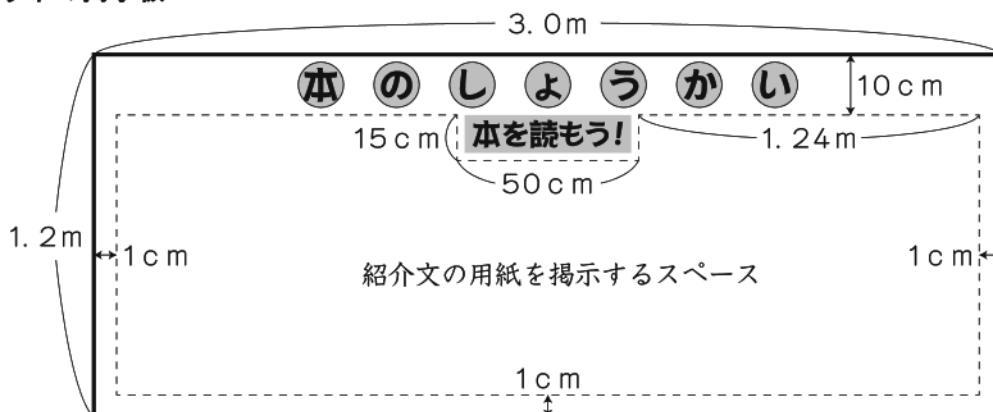
太郎さん：そうしましょう。資料4を見てください。2種類の大きさの用紙を用意しました。読書量が多い人には、大きいサイズである用紙Aに書いてもらおうと考えています。用紙と用紙の間は、1cm以上空けた上で、できるだけ多くの用紙Aの紹介文を掲示できるようにしたいです。きれいに見えるように、用紙Aと用紙Bが同じ縦の列に並ばないようにします。

花子さん：それなら、掲示する用紙Aと用紙Bの枚数の組み合わせを求め、できるだけ多くの用紙Aを掲示することができる組み合わせを選ぶのは、どうでしょうか。用紙Aの枚数にあわせて、1か月の読書量が何冊以上の人に、用紙Aに紹介文を書いてもらうかを決めるとよいと思いますよ。では、わたしたちが話したことをもとに、どのような発表原稿にしますか。

太郎さん：はい。まず、資料3から、用紙Aと用紙Bがあわせて何枚必要になるかを述べます。次に、資料1、資料2、資料4をもとに、掲示板に掲示することができる用紙Aと用紙Bの枚数の組み合わせで、用紙Aが最も多くなる場合の組み合わせの結果を述べます。最後に、もう一度資料3を見て、1か月の読書量が何冊以上の人に用紙Aを配り、何冊以下の人に用紙Bを配って、紹介文を書いてもらえばよいかを述べ、それらをろう下の掲示板に掲示することを提案します。

花子さん：この提案が通るとよいですね。

#### 資料1 ろう下の掲示板



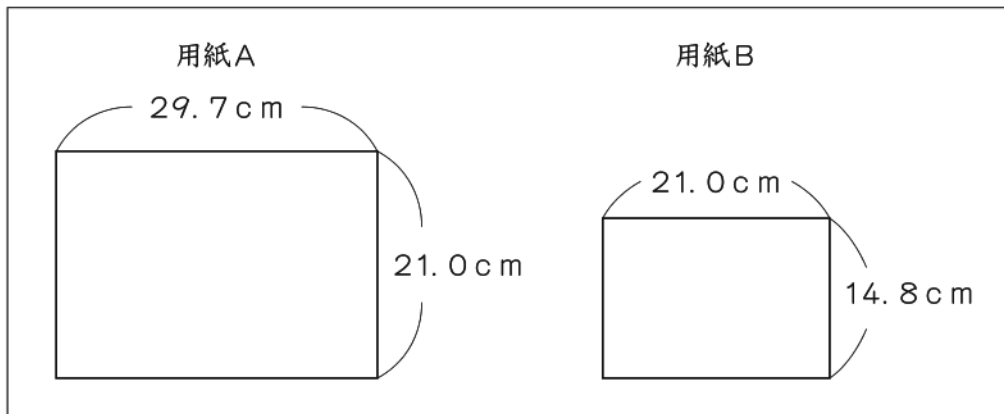
## 資料2 紹介文の掲示板への掲示の仕方

- ・紹介文は、資料1の掲示板の内側にある点線の中に掲示する。
- ・用紙は、資料1の掲示板の内側にある点線からはみ出さないように掲示する。
- ・用紙と用紙は離して掲示し、その間は1cm以上空ける。
- ・用紙Aと用紙Bが同じ縦の列に並ばないようにする。

## 資料3 6年生のクラスごとの1か月の読書量

1か月の読書量	6年1組(人)	6年2組(人)
0冊	0	0
1～2冊	5	3
3～4冊	5	7
5～6冊	6	4
7～8冊	4	1
9～10冊	6	4
11～12冊	3	6
13冊以上	1	5
合計	30	30

## 資料4 紹介文の用紙



※どちらの用紙も、短い辺を縦にして使うこととする。

問 あなたが太郎さんなら、どのような発表原稿を作成しますか。次の条件に従って書きなさい。

条件1：解答は横書きで1マス目から書くこと。

条件2：文章の分量は、250字以内とすること。

条件3：数字や小数点、記号についても1字と数えること。

(例) 

4	2	.	5	%
---	---	---	---	---

花子さんは、ニュージーランドから引っ越してきたビルさんと話しています。

以下の会話文を読んで、問いに答えなさい。

花子さん：Hi, Bill. What did you do last weekend?

ビルさん：Hi, Hanako. I went to Urawa Art Museum.

花子さん：That's nice. I went to Saitama Super Arena.

ビルさん：Great! I am a good basketball player. I want to go there.

花子さん：We have many famous places in Saitama City.

先生：花子さん、ビルさんと週末をどのように過ごしていたのかを話していたようですね。どこに出かけたのですか。

花子さん：はい。ビルさんはうらわ美術館に、わたしはさいたまスーパーアリーナに出かけました。両方ともさいたま市にある施設です。ビルさんはバスケットボールが上手なので、さいたまスーパーアリーナに行きたいそうです。また、さいたま市には有名な場所がたくさんあると、ビルさんと話しているところでした。

先生：そうなのですね。さいたま市は魅力あるまちですからね。では、総合的な学習の時間で「さいたま市の魅力」をテーマに発表してみてもはどうでしょうか。花子さんが社会科の授業で調べた内容をもとに、発表できるのではないのでしょうか。

花子さん：わかりました。発表では、資料1として、さいたま市の人口の変化を使いたいと思います。さいたま市では、毎年人口が増加し続けていることがわかる資料です。また、資料2として、さいたま市の特徴的な取り組みがわかる資料を使いたいと思います。

先生：よいですね。そういえば、アンケートをもとにした資料なども調べていませんか。

花子さん：はい。資料3として、さいたま市民に聞いた、さいたま市のイメージについてのアンケート結果を使いたいと思います。この資料からは、さいたま市民がさいたま市にもっているイメージがわかります。また、資料4は、さいたま市民に聞いた、さいたま市が今後どのような方向へ発展してほしいかのアンケート結果です。

先生：そうですね。発表をするときには、資料3、資料4の2つの資料を比べてみてはどうですか。

花子さん：わかりました。さいたま市をより魅力的にするための発表ができそうです。

先生：それでは、具体的にどのような発表を行いますか。

花子さん：まず、資料1から、2022年は2013年と比べ、どのくらい人口が増加したかについて、百の位を四捨五入して、千の位までのがい数で述べます。次に、資料2から、さいたま市の特徴的な取り組みのうち、わたしたち小学生が対象となっている教育の取り組みを1つ述べます。そして、資料3から、さいたま市民に聞いたさいたま市のイメージのうち、50%以上の項目をすべて述べます。最後に、資料3と資料4を比べ、資料4にある項目うち、資料3のさいたま市のイメージにない項目を1つ取り上げて述べます。その上で、その取り上げた項目をじゅう実させるための具体的な取り組みを提案し、さいたま市がより魅力あるまちになってほしいことを伝えます。

先生：素晴らしい発表になりそうですね。

資料1 さいたま市の人口の変化

年	人口
2013年	1,244,884人
2014年	1,253,582人
2015年	1,260,879人
2016年	1,270,476人
2017年	1,281,414人
2018年	1,292,016人
2019年	1,302,256人
2020年	1,314,146人
2021年	1,324,589人
2022年	1,332,226人

※数値は、各年1月1日。

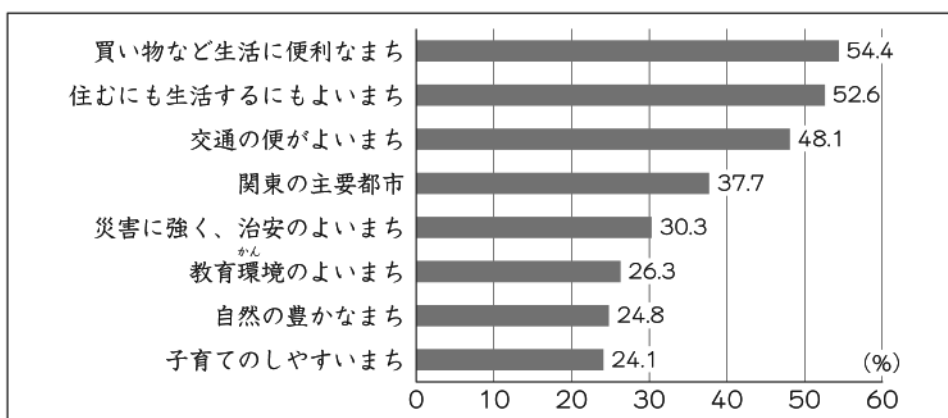
(さいたま市ウェブサイトをもとに作成)

資料2 さいたま市の特徴的な取り組み(一部)

分野	取組	内容の一部
子育て	子育て支えん医りょう費助成制度	さいたま市在住の子どもへ、0歳から中学校卒業前まで、医りょう費に係る一部負担金を助成
教育	英語教育「グローバル・スタディ」	すべてのさいたま市立小・中学校で小学校1年生から中学校3年生までの9年間、一貫した英語教育を実施
シティセールス	さいたま市のイメージの向上への取り組み	さいたま市の魅力を創造・発くつし、市内外にわがまちじまんとして魅力を発信
スポーツ	スポーツの力を生かしたまちの活性化	ツール・ド・フランスさいたまクリテリウムなど、スポーツイベントの開催

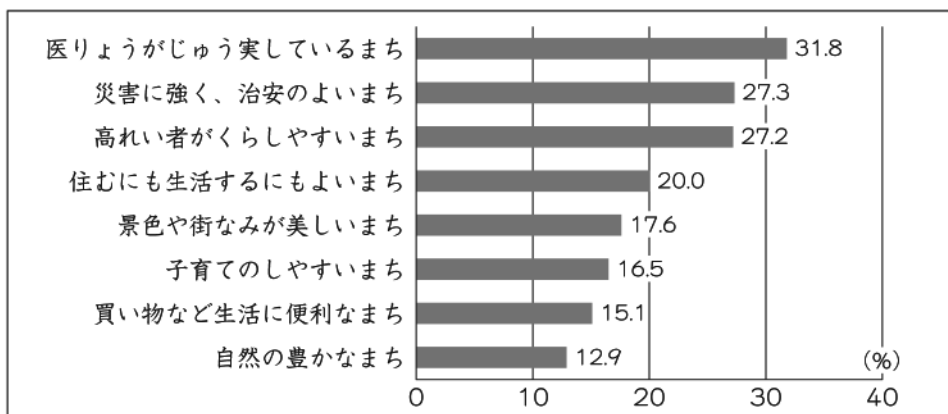
(さいたま市ウェブサイトをもとに作成)

資料3 さいたま市のイメージ(複数回答)



(さいたま市「令和3年度さいたま市民意識調査報告書」をもとに作成)

資料4 さいたま市が今後どのような方向へ発展してほしいか(複数回答)



(さいたま市「令和3年度さいたま市民意識調査報告書」をもとに作成)

問 あなたが花子さんなら、どのような発表原稿を作成しますか。次の条件に従って書きなさい。

条件1：解答は横書きで1マス目から書くこと。

条件2：文章の分量は、300字以内とすること。

条件3：数字や小数点、記号についても1字と数えること。 (例) 

4	2	.	5	%
---	---	---	---	---

これで、問題は終わりです。